

名古屋高等技術専門校の概要

【内容】

- 設置目的・沿革・特色
- 訓練の種類
- 普通課程
- 短期課程
- 入校・就職実績の推移
- 在職者訓練
- 雇用セーフティネット対策訓練(委託訓練)



設置目的・沿革・特色



(設置目的)

職業能力開発促進法に基づき、県が設置・運営する職業能力開発施設

(沿革)

昭和38年 名古屋職業訓練所（南区星崎町）として設立

昭和63年 名古屋高等技術専門校と改称

平成 5年 現在地に移転

平成31年 専門校再編（一宮専門校より短期課程移管、窯業専門校を統合）

(特色)

- ・ 普通課程の年間授業料6万円（離転職者、障害者向け訓練は無料）
- ・ 実習重視のカリキュラム
- ・ 資格取得に向けた支援
- ・ 手厚い就職支援

訓練の種類

○施設内訓練

・普通課程

(高校卒業または同等以上の学力を有すると認められる30歳（令和5年度以降は34歳）以下の者対象)

・短期課程

(ハローワークから紹介のあった離転職者対象)

・知的障害者向け訓練

○在職者対象訓練

○雇用セーフティネット対策訓練（委託訓練）



普通課程訓練

○建築デザイン施工科（訓練期間：2年）

1年 定員30人 入校者21人

2年 定員30人 進級者13人

○組込みシステム科（訓練期間：2年）

1年 定員20人 入校者19人

2年 定員20人 進級者13人

○機械エンジニア科（訓練期間：1年）

定員30人 入校者11人

※____は、令和4年度4月時点



短期課程訓練



金属加工科(訓練期間 6か月) 4月入校 定員30人 入校者8人
10月入校 定員30人 (募集中)

インテリア科(訓練期間 6か月) 4月入校 定員30人 入校者25人
10月入校 定員30人 (募集中)

電気機器科 (訓練期間 1年) 定員20人 入校者20人

総合造園科 (訓練期間 1年) 定員30人 入校者30人
(訓練場所：稲沢校舎)

総合実務科(訓練期間 1年) 定員10人 入校者 5人
(知的障害者対象)

※____は、令和4年度4月時点

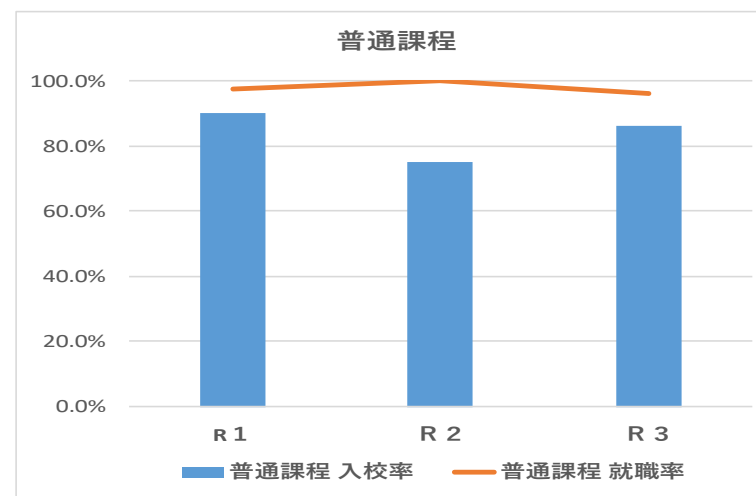
入校・就職実績の推移



普通課程

	R 1	R 2	R 3
入校率	90.0%	75.0%	86.3%
就職率	97.7%	100.0%	96.0%

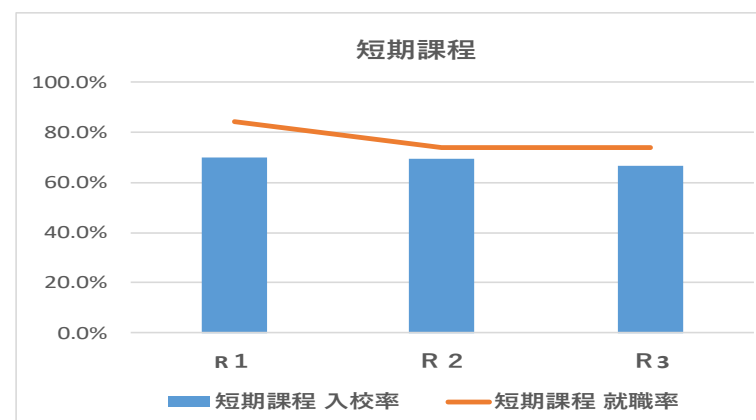
(R4入校率63.8%)



短期課程

	R 1	R 2	R 3
入校率	70.0%	69.4%	66.5%
就職率	84.4%	74.1%	74.0%

(R4入校率75.5%)



在職者訓練



施設内訓練実施職種を中心に、1講座2日間・13時間で実施。
また、企業のニーズに応じたオーダーメイド訓練にも対応。

令和4年度計画 104講座・約1,000人（窯業校分を含む）

（機械・金属系）

旋盤の基本操作、フライス盤の基本操作、マシニングセンタの基本操作、
機械系2DCAD基本操作、機械系3DCADの基本操作、アーク溶接基礎、
TIG溶接基礎

（電気・情報系）

第2種電気工事士試験対策、シーケンス制御基礎、プログラミング言語基礎、
ホームページ作成基礎、ネットワーク構築、動画作成基礎

（建築系）

2級建築施工管理学科試験対策、建築CAD基礎、illustrator基本操作、
Photoshop基本操作、インテリアコーディネーター講座

（管理・事務系）

新入社員向け接遇講座、キャリアコンサルティング実技試験対策、Word・
Excel活用、Access講座など

雇用セーフティネット対策訓練（委託訓練）

ハローワークから紹介のあった離転職者等を対象とする短期課程訓練のうち、専門学校等の民間教育訓練機関に業務委託で行う訓練。

令和4年度計画 209コース、定員3,877人

（訓練コースの種類）

- ・ 知識等習得コース（3か月、4か月、9か月）
- ・ デュアルシステム対応型訓練（6か月）
- ・ 長期高度人材育成コース（2年）
- ・ その他の訓練コース

